

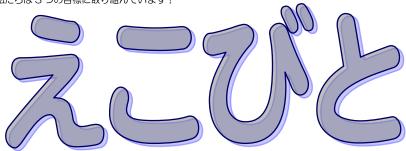






第44号2022年8月

私たちは3つの目標に取り組んでいます!





ゴーヤのグリーンカーテトンネル。 トンネルの外は 30℃でトンネル内は 25℃でした。 (7/24 撮影)

特集

当法人通常総会の報告/会員交流ミーティングからのご意見 フォトレポート 2~7月のできごと 事務局からのお知らせ「フォトコンテスト作品募集」

「正解した方の中から抽選で 50 名様に 50 ポイントプレゼント!」とよた SDGs ポイントがもらえる! 環境クイズ 第 10 回

最近、スーパーなどで右のマークがついた商品を見たことがありませんか? このマークの名称は、海の何でしょう? 分からなかったらぜひスーパーに行って調べてみてくださいね!



①海のグリーンラベル

②海のブルーラベル

③海のエコラベル

◆応募方法◆ 「エコットの受付へ持参」「はがきで郵送」「FAX」のいずれかの方法で、 ①答え、②氏名、③電話番号、④住所、⑤とよた SDGs ポイントの番号をご記入の上、

2022年 10 月 5 日(水)[消印有効]までにご応募ください。

応募先 住所:8ページ下の住所 FAX番号:0565-26-8068 抽選結果は、ポイントの発行[10月下旬を予定]でかえさせていただきます。 ※いただいた個人情報は、厳重に管理し、本クイズ企画に関することにのみ使用します。

●第 9 回環境クイズの答え:③てまえどり ご応募ありがとうございました! 応募数:37 件(うち、37 件正解。5 月下旬、とよた SDGs ポイントをプレゼントしました。) ポイントの確認は、スマホ専用アプリまたはホームページ「とよた SDGs ポイントナビ」でできます。

特集

| 当法人通常総会の報告/会員交流ミーティングからのご意見

| 5月28日(土)の13:30から14:15まで、豊田市環境学習施設エコットの多目的室に |て、2021年度第14回通常総会を開催しました。正会員19名のうち、議場出席者11名、書 |面表決7名、委任0名の合計18名が出席しました。

総会で話し合ったことや、総会後に会員交流ミーティングを行いましたのでご報告します。

【通常総会の報告】

(1)第1号議案 2021年度事業報告➡可決

<エコットの主な実績>

環境講座 124回(1,980人)

出前授業 64 校(6,359人)

人材育成 30回(477人)

来館者数 13,278 人

施設見学団体 85団体(3,281人)

公共施設見学 45 校(2,705人)

一般学校見学 3校(67人)

エコットフェスタ 669人(12/10~12)

<リユース工房の主な実績>

来館者数 2,613 人

入札数 2,640件

入札総額 128万円

出張リユース工房 (1/21~26)

来場者:482人 入札:101件

<対外連携・情報発信>

- ・住民主体で取り組む「気候変動の適応策セミナー」の運営(受託)
- 環境審議会委員
- ・エコット通信発行 6回(22,600部)
- 季刊誌「えこびと」 4回(500部)
- 環境クイズでとよた SDGs ポイント発行4回(147人に各50ポイント発行)
- (2)第2号議案 2021年度収支決算➡可決

(3)報告事項

- · 2022年度事業計画
- 2022年度収支予算

一部今年度末までの会員数の目標値に誤り があったため修正しましたが、特に意見はあり ませんでした。



<2022 年度の主な事業計画>

①エコットの主な計画・目標

環境講座 1,550人

出前授業 3,650人

人材育成 484人

エコットフォーラム 8/28 開催

エコットフェスタ 12/3 開催

②リユース工房の主な計画・目標

家庭から粗大ごみとして出された家具等を毎月50点販売し、再使用を推進する。また、豊田市中央図書館などで出張リユース工房を開設し、新規顧客を開拓する。

③会員数の目標

会員区分	2022 年度末(目標)
正会員	21 人(+5)
賛助•学生会員	41 人(+10)
賛助団体	1 団体
合 計	62 人・1 団体

その他、季刊えこびとやエコット通信、ホームページ、SNS 等を活用した情報発信の強化を図り、会員に限らず、一般市民が興味をひくタイムリーな話題について学べるバスツアーや講座、講演会などを開催する。

総会の資料や議事録は、当法人ホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。

https://t-ecobito.jp/organization/

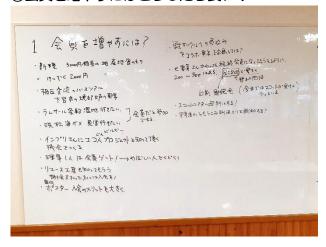
特集

当法人通常総会の報告/会員交流ミーティングからのご意見

【会員交流ミーティングからのご意見】

今回は、出席してくださった 11 名の会員で、「①会員を増やすにはどうしたら良い?」「②会員同士でわくわくするような楽しいことをするには?」というテーマで話し合いました。

①会員を増やすにはどうしたら良い?



<PR・勧誘をする>

- PR (インタープリター育成講座、交流館祭、各 自治区の回覧、区長会、見学に来た団体)
- 有名な方やエコな活動をしている人を呼んで話 を聞くといった、企画の中でエコ人プロジェク トのPRをして正会員をつのる
- 理事が年間ノルマで1名以上正会員を勧誘する
- 個人的に声掛けを行い入会してもらう
- 各自治区にいる環境委員に会員になってもらう (会費は自治区から(任意))
- 大学生の環境サークルへ営業 →コラボ事業を企画してみては?
- エコットやリユース工房を当法人が運営していることを周知し、インタープリターにも声をかける(特に 16 期や 15 期)
- リユース工房を知ってもらう
- もっとアピールをする→エコットにきてもエコ 人の工の字もないのでコーナーを作る
- エコ人の宣伝ポスターを作って貼る

く会員になるメリット>

- どんなメリットがあるかわかるようにする
- ・新規会員になった人へは豊田市産品を贈呈 (3000 円程度のもの)、継続会員は豊田市産 品約 2000 円程度のものを贈呈
- 会員になったらとよた SDGs ポイントがもら えることをもっと PR する
- 映画(エコットシアター)は無料にしては?
- ・ 上記以外の講座の割引あるいは無料
- ごみの持ち込みによるポイント補助

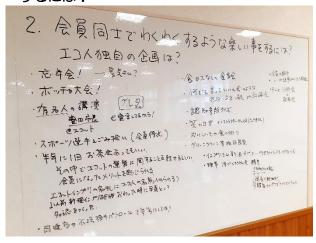
<会員対象の企画をする>

- ・会員同士の親睦旅行をするがお金は実費負担
- 日常の学習会だけではできない交流ができることを伝える
- 会員相互の懇親・コミュニケーションを深める バスツアー等
 - 例:岐阜県下呂市の焼却施設が斬新なものらしい。豊田市の湿地(ラムサーム条約)の見 学、浜松への見学+α(海ガメ対策)
- ・②のわくわくする企画ともつなげられればと思うが、市民活動団体と交流の場を設けて、双方の活動紹介・自己紹介をして、双方の活動の発展につながるような企画をすると、人となりが知れて、人と人とのつながりが生まれる可能性がある。 賛助団体としての入会もOK。エコ人がその団体の会員になってもいいと思う。
- 自分達で楽しく作っていこうと方向性を伝える
- 学生会員を増やすにはどうしたらいいのだろう。 大学生?高校生?
- 例:不法投棄パトロール隊の部会を作り、どん どん学生たちで盛り上げてくれたら良い
- ・エコ人独自の内容はどんどん事前に発信していきたい
- ・季刊えこびとの記事掲載に対する謝礼

特集

当法人通常総会の報告/会員交流ミーティングからのご意見

②会員同士でわくわくするような楽しいことを するには?



<講座・講演をする>

- ナカネセラムによる、スラグを使ったもの作り 講座(体験会)
- ・講演会の企画(豊田市長、トヨタ自動車社長、 ナカネセラム社長、グレタさんなど著名人)
- →自治区の区長に案内状を出す

くツアー・視察をする>

- 賛助団体の認定 NPO 法人中部リサイクル運動 市民の会のリサイクルショップ
- ・海岸のごみ拾いと海の生き物に会うツアーでスナメリ、海ガメ(産卵…)について知る
- ・山や川のごみ拾いとマス釣りツアー
- 県外、県内の先進施設の見学会
- ・会員だけの見学会など
- 豊田市の工場等、他の施設訪問

<親睦会・交流会をする>

- 親睦会を行う
- ・他の NPO 法人との交流会の実施
- 会員同士の交流の場を2ヶ月に1回くらいやってみてはどうでしょう。例えば、勉強会をするテーマを決めて、それについて考えあう。
- 会員同士が半年に1回でも集まって意見交換会をする(お茶やお菓子を食べながら)

くその他企画>

- 会員限定のイベント(スポーツ選手とごみ拾い など)に参加できる特典つき
- 他の場所で矢作川のごみ拾い
- CO2削減(地球温暖化)、ごみ削減、食品ロスなどをテーマに会員による分科会を構成し、発表会を聞く
- 討論会(何でも言って良いミーティング)
- オフィスきらりと一緒に当法人のオリジナルグッズ販売・配布、ノベルティを作るのはどうか。 福祉と環境をつなげる良い取り組みかな。とよた SDGs パートナー同士の事業にもつながる。
- ・スラグを使った商品開発をするとか
- 会員が〇〇部会のように結成して、各部会が動いてくれると良い。今は理事会・役員だけが盛り上げている感じなので。
- エコットインプリの名札にエコ人の名前入れられる。(以前新規のインプリ研修終わったあとに写真入り名刺を作った)
- 日進市の不法投棄パトロールを参考にしては?
- ・認知予防クイズ(年齢も上がっていくので)
- 笑いヨガー私はインストラクターなので、笑う 体操・運動をする
- 忘年会
- ・ボッチャ大会
- ・ボーリング
- 音楽 歌を歌う
- 食口スなしの食事会
- ・会員の紹介
- 出た意見に対してエコットの運営に活かせるものは積極的に取り入れる
- ・私も運営に参加している実感がわくような企画

「こんなことをしたい!」「こんなことをやってほしい!」といったアイディアがあったら事務 局までぜひ教えてください。

フォトレポート 2~7 月のできごと

2 月から 7 月にかけて、どんな行事を開催してきたかをご紹介します。詳しくは、エコットのブログサイト「エコット日記」に掲載しているものもありますので、そちらもご覧ください。



2/5 気候変動適応策連続セミナーを開催。 杉山範子先生がご講演してくださいました。



2/13 講座「もった博士のかがく倶楽部 燃料電池車を走らせよう!」でミライの乗車体験や模型を走らせたりしました。



2/15 第 16 期のインタープリター育成講座を開催。SDGs すごろくゲームをしながら勉強をしました。最後に、研修の修了証を授与しました。



3/1~4/5 子ども服リユース広場 おさがり 市を開催。多くの服がリユースされました。



3/2 愛知県立豊田工科高等学校機械科 2 年生を対象に SDGs をテーマにした出前授業をしました。



3/25 豊田市駅周辺で、4 班に分かれてごみ拾いをしました。終わった後、分別して重さをはかったところ、11.65kgでした。一番数が多かったのは、たばこの吸い設でした。

フォトレポート 2~7 月のできごと

2 月から 7 月にかけて、どんな行事を開催してきたかをご紹介します。詳しくは、エコットのブログサイト「エコット日記」に掲載しているものもありますので、そちらもご覧ください。



4/15-16 エコットの事業計画説明会を開催しました。今年度のテーマは「循環」です。



4/17 エコットの駐車場にケリという鳥が卵を3つ生みました。しかしある時、カラスに襲われて卵がなくなってしまいました。



4/27 運営会議で第 16 期生の歓迎・交流会を世話人会が開催しました。エコット 10 周年記念の動画を見たり、じゃんけんで自己紹介をしたりして盛り上がりました。



5/8 とよたエコフルタウンで、天野洋平氏によるグリーンカーテンの講座を開催しました。



5/28 とよた市民活動団体の登録団体説明会・交流会に出席しました。団体同士の横のつながりが大切だなと感じました。



5/28 当法人の通常総会を開催しました。 その後、出席者で交流ミーティングを行い、 様々な意見が飛び交いました。詳しくは特集 をご覧ください。

フォトレポート 2~7 月のできごと



6/1 グリーンカーテントンネルのゴーヤに 花が咲き始めました。



6/3 エコットに 4 年生が公共施設見学にやってきました。写真は、川に落ちているごみを釣って分別する体験の様子です。



6/4 矢作川のごみを拾いました。24 人が参加してくれて、合計 20.6kg のごみが集まりました。キャンプのごみが多かったです。



7月のリユース工房は、レトロ家具を出品。 いつもより多くの来館者が来ました。



7/9 豊田市中央図書館主催の「太陽の力にびっくり!ソーラークッカーを作ろう!」に出前講座で行きました。とよしばで実験しました。



7/23~8/21 エコット展示室で「夏休み企画」を開催。「釣って eco-T!」や「マイバッグ作り」やプチ講座を開催。

当法人では、様々な環境講座や見学のプログラムを実施しています。もし、自治区のグループや企業などで、講座開催のご要望やエコットの見学のご要望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。お近くの交流館や企業等へ出向いて開催することもできます。(お問い合わせ先: 26-8058)

事務局からのお知らせ ★グリーンカーテン・ガーデニングフォトコンテスト 作品を募集!★

豊田市環境学習施設エコットでは、おうちで育てたグリーンカーテン や、庭で育てた植物等の写真を大募集します!

応募期間:8/1(月)~10/30(日)

応募資格:豊田市内に在住・在勤・通学者で、おうちでグリーンカーテ

ンやガーデニングを実践していて、とよた SDGs ポイント

の会員コードを持っている個人。

作品規格: 応募作品は、1人1点まで。2022年4月1日以降にデジ タルカメラやスマートフォンなどのデジタル機器で応募者

本人が撮影したもの。

応募方法:メール (photo@eco-toyota,com)

詳しくは、エコットのホームページをご覧ください。



賞・粗品 とよた SDGs ポイント グランプリ賞 1 名 2000pt+粗品 準グランプリ賞 1 名 1000pt+粗品 500pt+粗品 優秀賞3名

会員募集中! ★会員になって一緒に SDGs に向けて行動しませんか?★

◆正 会 員◆ 議決権あり

個人 5,000円

◆賛助会員◆ 議決権なし

— 般 個人 1,000円/口

> 学 生 500円/口

団体 非営利団体 3,000円/口

営利団体 10,000円/口

◆会員になると◆

・とよた SDGs ポイントをプレゼント

正 会 員:500 ポイント(500 円相当)

賛助会員:300ポイント(300円相当)

季刊「えこびと」 年4回発行

• 主催行事への割引参加

◆入会手続き◆

- ①当法人のホームページから、入会申込書をダウンロードする。 または、豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)へ問い合わせる(電話 0565-26-8058)。
- ②入会申込書に必要事項を記入し、エコットへ持参、またはFAX(0565-26-8068)する。
- ③会費を納入する。(エコットで納入する、または口座に振り込む。)

編集後記

今回の特集では、総会終了後の交流ミーティングで出た様々なご意見を紹介しましたがいかがだったでしょ うか。「これ良いね」「こんなことしたい」「こうしたらいいのでは?」といったご意見、お待ちしております! 会員・非会員問わず、皆さんのご意見やご協力を賜りながら、当法人の課題に立ち向かったり新しいことに挑 戦したりしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。(長内隆久)



持続可能で豊かな地域社会(エコライフとよた)の実現を目指す 発行・編集 NPO 法人とよたエコ人プロジェクト

〒471-0034 豊田市小坂本町6丁目5番地2 シティハウス NAGASAKI 43 107号

メール: info@t-ecobito.jp

当法人ホームページ: http://t-ecobito.jp/

eco-Tホームページ: http://www.eco-toyota.com/

eco-TFacebookページ: https://www.facebook.com/ecotoyota/







eco-T ホーハページ